

日看大協 第 40 号  
平成 25 年 2 月 18 日

一般社団法人日本看護系大学協議会  
会員校代表者 各位

一般社団法人 日本看護系大学協議会  
代表理事 片田範子  
災害支援対策委員会委員長 山口桂子  
(公印略)

「防災マニュアル：訓練、備蓄、安否確認等に関する調査」へのご協力をお願い

拝 啓

会員校の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本協議会の活動に際しまして多大なご協力をいただきありがとうございます。

さて、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災から早くも 2 年を迎えようとしております。被災地の皆様におかれましては、まだまだ不十分な生活を強いられていることと存じますが、改めてお見舞い申し上げます。またその支援にあたられている皆様のご苦労にも敬意を表したいと存じます。

本委員会では、一昨年以来、災害看護支援金による助成事業を中心に種々の活動を進めてまいりましたが、看護系大学として行うべき防災・減災のあり方についても検討を深め、会員校の皆様とともに、今回の学びを活かし共有していきたいと考えております。

つきましては、会員校の皆様がすでに行っている防災・減災に関わる取り組みについて添付の調査票への情報提供をよろしくお願いいたします。ご提供いただきました取り組みや様々な情報について、本協議会の HP 等で公表していくとともに、共通に一般化できる内容については、マニュアル化してご提示していきたいと考えております。

取り組みの公開方法などについては各大学のご意向を尊重し、情報の取扱い等、個々にご相談をさせていただきながら慎重に行いたいと存じますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、本メールによるお願いと同時に調査票を郵送させていただきます。お忙しいところ大変に恐縮ですが、調査票へご記入後、「メールによる返信」または、「FAX による返信」、いずれでも結構ですので、**3月8日(金)**までにお願ひ致します。

時節柄、ご自愛ください。

敬 具